

# ワークショップによる物流マッチングイベント『ロジスク』



○物流課題の解消に向けて、令和5年に、少人数のワークショップによる**荷主・物流事業者間のマッチングイベント「ロジスク」が発足**

○「ロジスク」とは、**北海道の「ロジ」スティクス+「スク」ラムを組む**の造語

○ロジスク実行委員会※の主催で、中立の立場で共同輸送・中継輸送の実装、片荷輸送の解消等のための協議の場をセッティングします。

※北海道開発局、北海道運輸局、北海道経済産業局、北海道農政事務所、北海道、北海道トラック協会、北海道商工会連合会及びアドバイザーで構成

## 『ロジスク』の流れ

### 1 山積する物流課題

- 長時間輸送を改善したい
- ドライバー不足で輸送できない等

### 2 「ロジスク」にエントリー

- 「エントリーシート」を事務局に事前提出  
<輸送概要>
  - ・輸送品目 ・輸送ルート(OD)
  - ・温度帯、輸送時間帯、使用車種
  - ・希望する連携内容・・・
- 協力相手に求める輸送概要も記入し、**参加企業が相互に事前共有**
- [注]可能な範囲で記入

### 3 テーブルセッティング

- **事務局がエントリーシートを分析し、マッチングに適した配席を決定。**

### 4 「ロジスク」当日のイメージ

- マッチングの「種」を見つける**
- ワークショップの1テーブルは4社8名程度
  - 1度に3～4回のワークショップを実施
  - 1対1だけで話せる1on1ミーティングを適宜実施
  - ある1社と同席するのは原則1回のみ
  - 最後にフリータイムで配席に関係なく話し合うことが可能(対面開催の場合)。

### 5 共同輸送・中継輸送等の成立

● **ロジスク後に事業者同士で連絡を取って**具体的協議へ****

マッチング成立

■ **令和5年度** 共同輸送・中継輸送実装研究会 主催  
**【道北ロジスク】**10月6日(旭川市) 14社、20名  
**【道央ロジスク】**12月4日(札幌市) 15社、29名  
 ※事務局(北海道開発局、名寄市、名寄商工会議所)

■ 参考 **トラック運送業者連携・共創の集いin十勝**  
 2月21日(帯広市)  
 北海道運輸局、北海道開発局主催

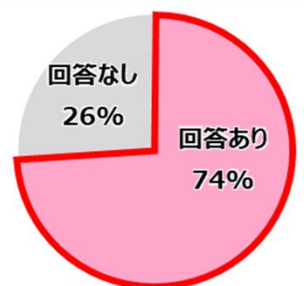
■ **令和6年度** 北海道開発局、北海道運輸局、北海道経産局、北海道 共催  
**【道東ロジスク】**7月17日(釧路市) 27社、38名  
**【道南ロジスク】**7月26日(函館市) 31社、49名  
**【道北ロジスク】**9月24日(名寄市) ※ 30社、42名  
**【道央ロジスク】**10月23日(札幌市) 48社、70名  
 ※共催に共同輸送・中継輸送実装研究会を含む

(注)参加社数・人数はオブザーバーを除く、ワークショップ参加の数

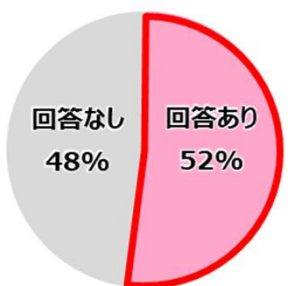
■ **令和7年度** ロジスク実行委員会 主催  
**【道央・十勝オンラインロジスク】**10月21日(Zoom) 19社、26名  
**【道北ロジスク】**11月7日(旭川市) 13社、25名  
**【道南ロジスク】**11月14日(函館市) 16社、25名  
**【道東ロジスク】**11月25日(釧路市) 17社、26名

■ **【R7：参加者アンケートの結果】** 本日参加した会社に、共同輸送・中継輸送などのマッチング成立に向けて、今後、連絡・調整したい会社があれば教えてください。

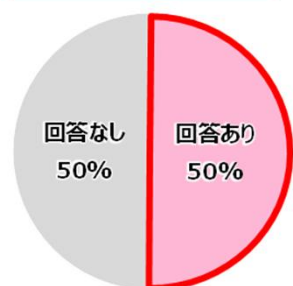
道央・十勝オンラインロジスク



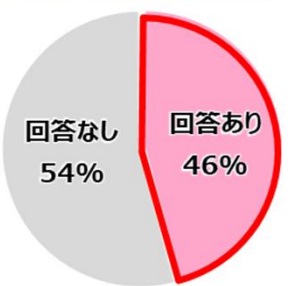
道北ロジスク



道南ロジスク



道東ロジスク



### 令和7年度の開催模様



道央・十勝オンラインロジスク



道北ロジスク



道南ロジスク



道東ロジスク